

久留米市ドクターカー 2016年度活動報告

久留米大学病院
高度救命救急センター



経緯

- 重症傷病者の救命率の向上と後遺症の軽減及び高度化する救急業務に対応するための救急救命士に対する生涯教育体制の確立を目的とした、派遣型救急ワークステーションを活用したドクターカーシステムを久留米市、久留米広域消防本部、久留米大学病院が連携協力し運行している。
- 平成27年1月15日より試験運行開始（日勤帯のみ運行）
- 平成28年4月1日より本格運行開始（24時間運行）

- 救急隊員が久留米大学病院高度救命救急センター（以下、救命センター）内に常駐し救急業務を行う派遣型救急ワークステーションの救急車に、医師及び看護師が同乗し重症事案に対応する。



同乗医師要件

- ・ 救急科専門医、もしくはそれに準ずる経験を有するもの

資格

2017年3月現在

救急科専門医	13名
うち救急科指導医	3名
外科専門医	1名
小児科専門医	1名

出動基準

1. CPA(疑い)事案
2. JCS30以上、またはショック症状を呈する事案
3. 急性冠症候群、急性脳卒中が疑われる事案
4. 重症外傷事案
5. 救出に時間を要し、容態悪化が予測される事案
6. 集団災害、特殊災害事案
7. その他、消防長が必要と認める事案

要請 -Key word方式-

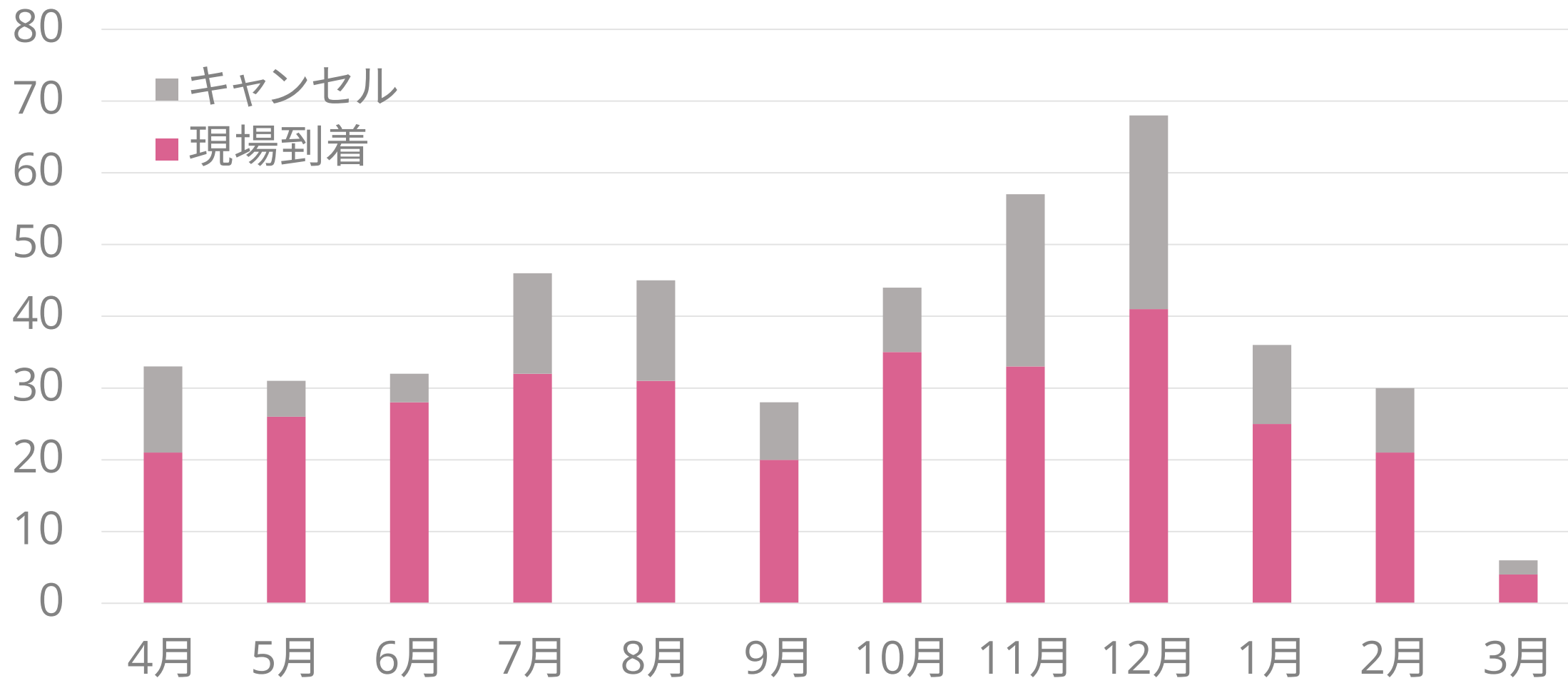
出動基準	転院搬送(病院間搬送)は除く
CPA(疑い)	JCS300かつ(正常な呼吸がない、もしくは既往歴のない突然の痙攣) 何かを喉に詰まらせ苦しんでいる
ショック症状	蒼白、冷感(汗)かつ(大量出血、もしくはぐったり、もしくは浅くて速い呼吸、もしくはチアノーゼ)
急性冠症候群	40歳以上で、締め付けられるような胸痛、胸部圧迫感、背部痛、呼吸苦
急性脳卒中	JCS30以上の意識障害、突然の頭痛、めまい、嘔気・嘔吐、言葉が出ない・聞き取りにくい、手足の麻痺
重症交通外傷	幹線道路(50km/h制限以上)での正面衝突・横転・閉じ込め・挟まれ、車外放出、車両の下敷き、歩行者・自転車が跳ね飛ばされた、35km/h以上で衝突、または車体から5m以上飛ばされたバイク事故
その他の外傷	約6m(3階)からの墜落、体幹部の鋭的外傷、銃創、四肢(指は除く)の切断、広範囲熱傷(Ⅱ度以上)、気道熱傷、目撃のある水難(時間些少)
容態悪化	意識障害、ショック症状が悪化
集団災害	傷病者10名以上、または動けない傷病者5名以上
特殊災害	化学(異臭)災害、ガス酸欠災害、電撃症、毒蛇咬傷、減圧症

実績報告

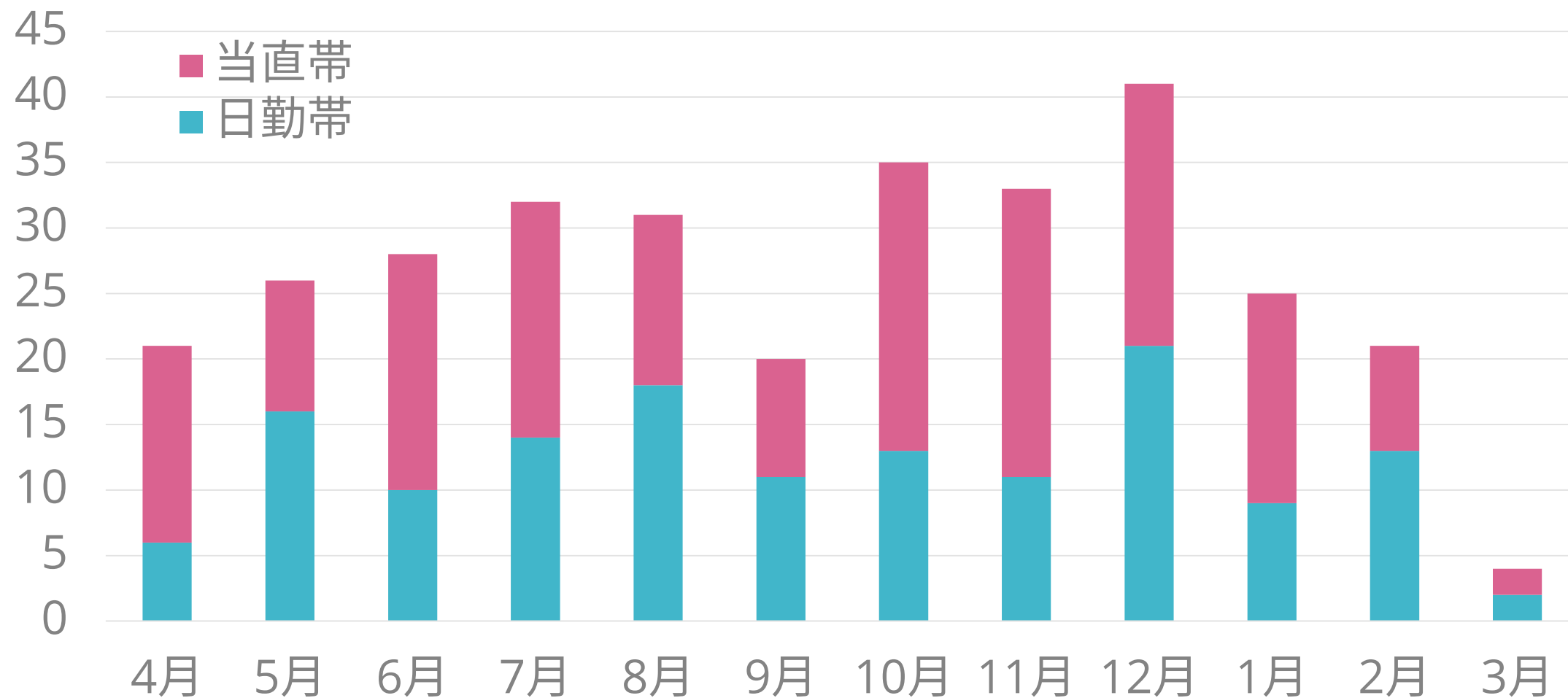
- 2016年4月1日～2017年3月7日(本格運用後)

全要請 456(件)	出動 317	
	キャンセル 139	出動前 7
		出動後 132

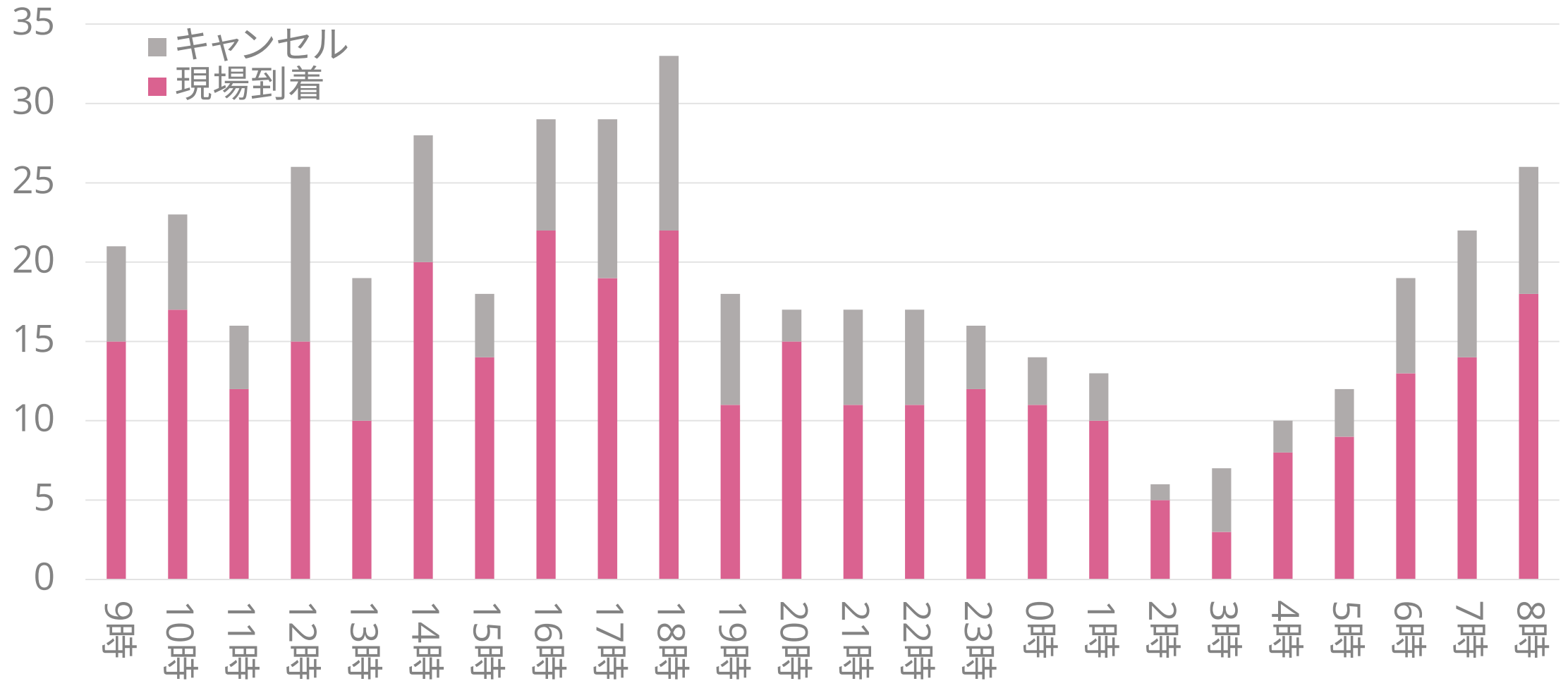
月別要請件数 456件



月別現場出動件数 317件



時間帯別要請数



傷病者年齢分布と覚知時刻

平均年齢 68.1±20.9歳 (中央値 73歳)

年齢(歳)	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	総計
0～10	1		1		1			1	2			1		1	1									1	10
11～20			1		1				1		2	1	3	1			1					1			12
21～30	2	1		1		1					1		1	1		1	1			1					11
31～40	1	1	1		1		1	1		1	1	1		1	2	2		1	1				1		17
41～50	3	1	1	3		2	1		5		2	3	1	1	1	3		2			1			2	32
51～60	1		2	3	1	3	3	3	2	3	3	1		2	1	4				2	2		1	5	42
61～70	5	5	4	4	4	6	2	9	4	6	1	1	1	1	3	2	3		2	2	1	2	2	6	76
71～80	3	8	3	4	5	4	5	10	6	10	4	2	3	5	2	1	4	2	1	2	4	10	3	2	103
81～90	5	6	3	7	3	10	3	4	8	8	3	5	6	4	5		4	1	1	3	1	6	14	7	117
91～		1		4	3	2	3	1	1	3		2	1		1	1			2		3		1	3	32
?										2	1		1												4
総計	21	23	16	26	19	28	18	29	29	33	18	17	17	17	16	14	13	6	7	10	12	19	22	26	456

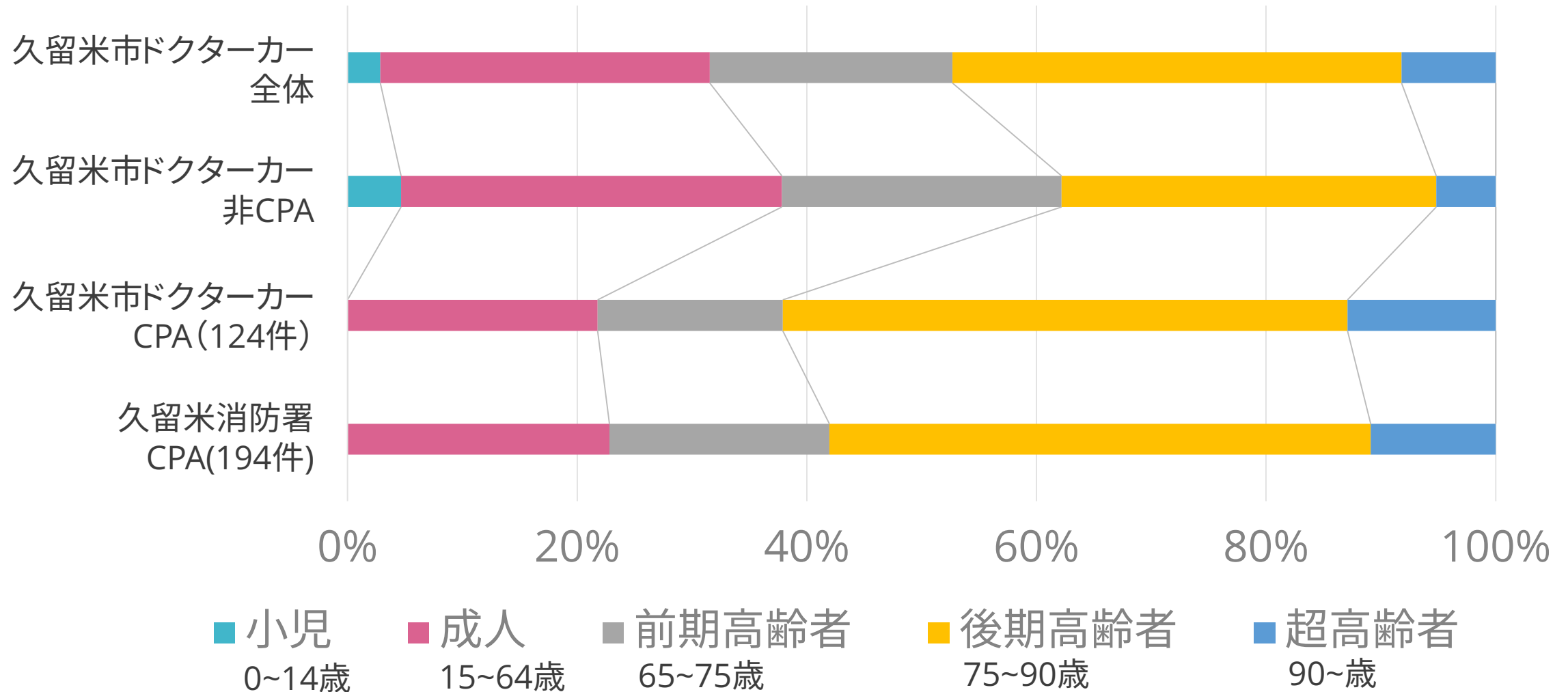
介護施設入所者 全要請

	CPA		非CPA		全体の 傷病者数	全体の 平均年齢
	傷病者数	平均年齢	傷病者数	平均年齢		
施設ではない	174	72.5	242	61.5	416	66.1
介護施設	28(13.8%)	87.1	18(7.8%)	87.8	46 (10%)	87.4
通所介護施設			2	81.5	2	81.5
短期入所生活介護施設			2	82.5	2	82.5
グループホーム	6	83.2	6	95.3	12	89.3
介護付有料老人ホーム	4	89.8	2	90	6	89.8
住宅型有料老人ホーム	5	89.2	3	80.7	8	86
介護老人保健施設(老健)	3	92.7			3	92.7
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	10	85.8	3	86.3	13	85.7
不明	1	54	5	67.2	6	65
総計	203	74.5	265	63.4	468	68.1

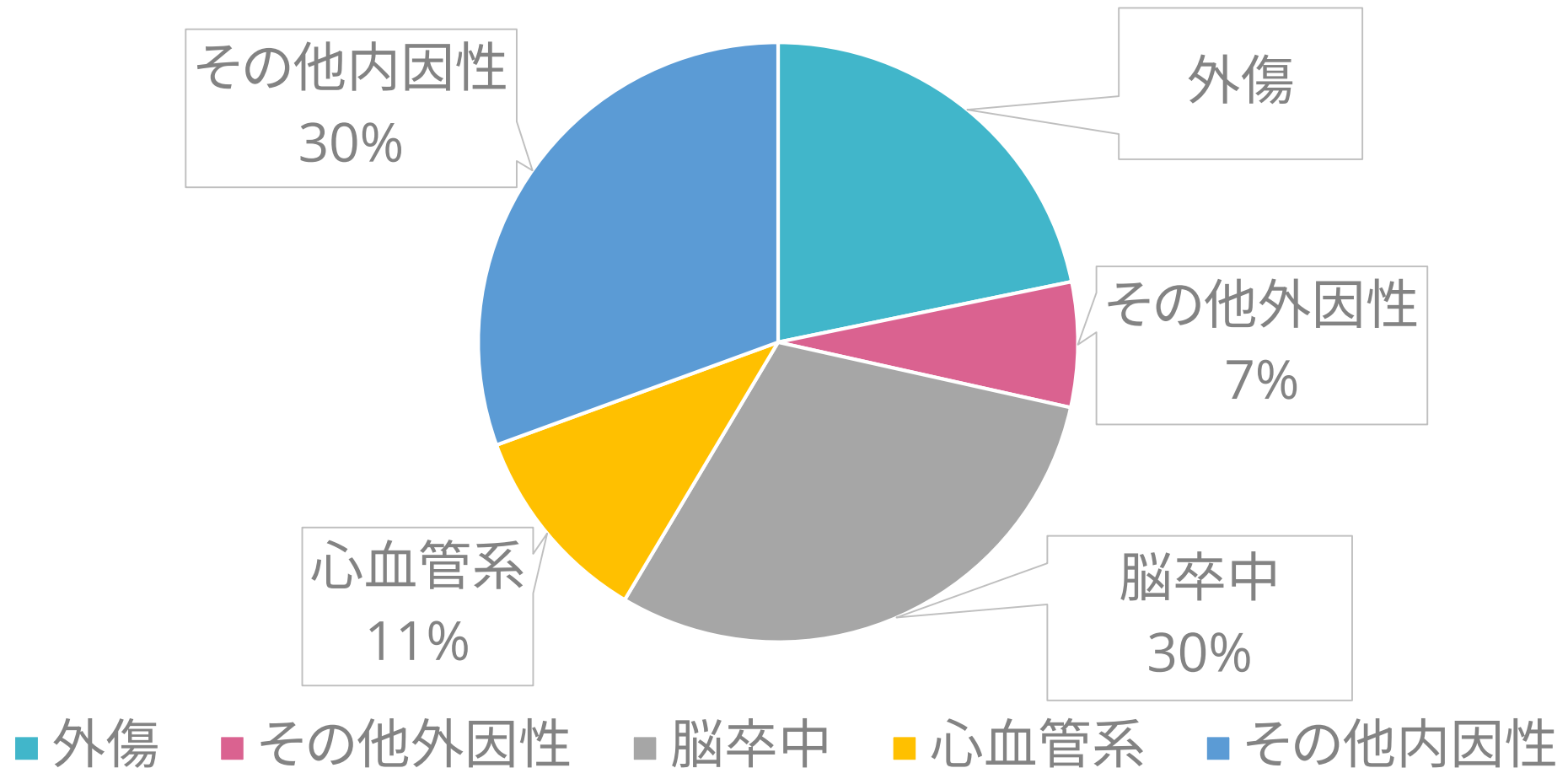
年齢と心肺停止の時間帯(全要請)

年齢(歳)	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	総計
0～10	1																								1
21～30				1									1	1											3
31～40										1					1	1			1				1		5
41～50						1			2			1		1		1		1			1			2	10
51～60				2	1					1	1			1	1	1				2	1		1		12
61～70	1	2		2	2	3	1	3	3	1	1			1			2		1	1	1	1	1	3	30
71～80	1	4	2	1	3	1	2	4	3	5	2	1		3		1	1	2		1	4	6	2	1	50
81～90		1	3	4		5	2	2	3	4	2	3	3	3	3		2	1	1	1	1	5	12	3	64
91～				2	1	2	1	1	1	2		1	1		1	1			1		3		1	2	21
?										2															2
総計	3	7	5	12	7	12	6	10	12	15	7	6	5	10	6	5	5	4	4	5	11	12	18	11	198

年齢と心肺停止症例数 現場出動



現場出動 非心肺停止症例の内訳



疾患別選定医療機関 現場出動

	3次	2次救急告示	その他	不搬送	総計
交通外傷	24				24
転落・墜落外傷	15		1	2	18
その他外傷	7	1			8
中毒	4			2	6
溺水	3				3
熱中症	3	2			5
その他外因性疾患_外傷除く	7	5		1	13
中枢性疾患	44	18			62
心血管系疾患	29	24	1	1	55
胸部疾患_呼吸器系	8	3			11
腹部疾患_消化器系	4	3		1	8
代謝性疾患	6	3	1		10
精神疾患	4	1	2		7
敗血症	1	1			2
小児・新生児疾患	1				1
その他内因性疾患	35	36		13	84
総計	195	97	5	20	317

医療機関における重症度別予後 現場出動(CPA除く)

	30日転帰	生存					死亡		不明				総計
	退院時転帰	CPC1	CPC2	CPC3	CPC4	CPC5	CPC3	CPC5	CPC1	CPC2	CPC3	CPC4	
軽症													
3次	1								14				15
2次救急告示	4								12				16
その他	2												2
中等症													
3次	18	6	1				1		10	2	2		40
2次救急告示	8								4				12
その他		1											1
重症													
3次	9	8	7	6				3	4	1	1	1	40
2次救急告示	4		1			1		4	1		1		12
その他			1										1
重篤													
3次	1	2	3			1		5			1		13
2次救急告示								1					1
総計	47	17	13	6	2		1	13	45	3	5	1	153